

三宅島の自然を全国に発信する
「みやけエコネット」<http://www.miyake-eco.net> 始動！！
～みんなで島の復興を目指すコミュニティサイト、7月22日より開始～

みやけエコネット・プロジェクト
東京都三宅村
株式会社NTTデータ

三宅島の素晴らしい自然を広く全国に発信し、インターネット上のコミュニティサイトを通し島の復興を後押しする「みやけエコネット」が、7月22日からスタートします。三宅島とその自然を愛し興味のある人ならどなたでも無料で参加いただけます。同サイトは、みやけエコネット・プロジェクト（東京都港区 事務局長：三浦敦）に、東京都三宅村、株式会社NTTデータ（本社：東京都江東区 社長：浜口友一）などが参加・連携して開設します。三宅島の自然情報の発信により、産業の柱となる観光、エコツアー（*注1）などを発展させ、三宅島の復興を支援・応援しようというものです。

【三宅島の今の自然がわかる】

三宅島は、島の中央にある火山^{あやま}雄山^{しゅうよう}周辺に照葉樹林が広がり、アカコッコなど日本固有の野鳥が生息するとともに、黒潮の恩恵を受けてたくさんの海水魚やサンゴが見られるなどの魅力が残されています。2000年の噴火の影響を受けた島の自然は、少しずつですが元の姿に戻りはじめています。変遷する三宅島の自然の姿は、今しか見ることができず、どんどん移り変わっていきます。「みやけエコネット」は、島民や自然観察などで訪れた方々が観察した三宅島の自然の様子を、写真や動画を交えながら情報発信、共有していくサイトです。

【NTTデータが新たに開発した地図型のブログを活用】

「みやけエコネット」では、日付を基本とする日記形式のブログに加え、地図上のエリアに該当する情報を書き込み、発信し、検索も可能な新しいブログの仕組み「エリアログ」^{（*注2）}を利用します。地域による自然観察の情報集積、エコツアーなどで三宅島に訪れる方、ダイビングや釣りなどマリンレジャーの情報を知りたい方、また、野鳥などの現状に興味がある方などが、三宅島の地図から最新情報を検索入手することができます。個人単位の情報発信ではなく、「情報のある場所」に、多数の人々が参加する地域コミュニティの活性化プロジェクトなどでの活用に最適なこのエリアログは、「みやけエコネット」に向けてNTTデータが新たに開発し、提供します。

【NGO、三宅村、企業の協同プロジェクト】

「みやけエコネット」は、（財）日本野鳥の会が運営主体となり、プロジェクトへの協賛・システム提供に（株）NTTデータが参加、また、三宅島三宅村の役場の方々をはじめ、島民の方々参加による官民産連携のプロジェクトです。三宅島に帰島する日本野鳥の会メンバーが、「ネイチャーネットワークプロジェクト」^{（*注3）}に関心を持ったことを端緒にプロジェクトが発足。NTTデータも志に共感し、新たな社会コミュニケーション活動として、システム開発を含めプロジェクトへ参加、観光を復興の柱とする三宅村とも協同して「みやけエコネット」がスタートすることになりました。今後、登録された情報は、観光誘致や地域コミュニティ活性化のための活用のみならず、環境学習教材・学術研究資料など多角的に活用していく予定です。



【書き込みをする人】

- ・書き込み内容は“三宅島で観察できる自然”です。
- ・三宅島、その自然を愛する人が、最新の情報を写真や動画を交えながら文章を書き込みます。
- ・書き込みをするには、事前に登録していただきます。(参加無料)

【ご覧いただく人】

- ・エリアログを活用した“ワンダーマップ”に最新情報が表示されます。
- ・三宅島の自然の最新情報や、自然観察、エコツアー参加方法などが入手できます。

* 7月初旬には、報道関係者の方にエリアログシステム技術を中心とした「みやけエコネット」の一部をご覧いただくプレビューを予定しております。(ご希望の方はお問い合わせ下さい)

【「みやけエコネット」運営体制】

みやけエコネット・プロジェクト

協賛/システム提供 株式会社NTTデータ
 後援 東京都三宅村
 運営主体： 財団法人日本野鳥の会

【お問い合わせ先】

| | | |
|---------------|---------------------|----------------------------------------------------------|
| (報道関係の方) | みやけエコネット広報 (株)P&I | : 03 - 5689 - 0445 富樫、曾根 E-mail: togashi@prinfo.co.jp |
| (三宅村に関して) | 三宅村産業観光課 | : 04994-5-0992 |
| (プロジェクトに関して) | みやけエコネット事務局 ニュクス(株) | : 03 - 5468 - 7631 三浦、小森 E-mail: info@miyake-eco.net |
| (NTT データに関して) | (株)NTT データ 広報室 | : 03-5546-8051 宗像、井上 E-mail: munakatays@nttdata.co.jp |

みやけエコネットへのメッセージ

三宅島三宅村 平野祐康村長 ~ みんなの手で作るエコサイトに無限の可能性 ~

日頃の皆様の暖かいご支援・ご声援に感謝申し上げます。

このたびの「みやけエコネット」は、三宅島を知る人、知らない人に三宅島の豊かな自然情報を発信するために、みんなの手で作上げていく無限の可能性を秘めたものだと思います。このサイトに訪れて、三宅島に行ってみようと思いをもち、是非ご来島ください。

来島される皆様が今の三宅島を見てどう感じていただけるのか期待と不安が入り交じりますが、夏休みを使って自然の驚異と回復に向かう三宅島の素晴らしさを体感してみてください。多くの皆様のご来島を心よりお待ちしております。



アカコッコ館 レンジャー/みやけエコネットアドバイザー 山本 裕 ~ 刻一刻変わる島の自然を伝える ~

三宅島の自然は、今大きく変わりつつあります。山頂火口から放出される火山ガスの量が減ってきたことで、緑が徐々に回復し、アカコッコやカラバトなど固有の野鳥たちが戻ってきています。森ではガクアジサイ、海岸ではスカシユリ、ハマカンゾウなどが咲き、緑の中に彩りを添えています。島の自然は刻一刻と移り変わり、さまざまな局面を見せ始めています。あなたも「みやけエコネット」に参加して、島の自然が再生していく様子を記録してみませんか。



三宅高等学校 教諭 池田雅彦氏、青谷知美氏 ~ 高校生も積極的に参加 ~

「みやけエコネット」という素晴らしい情報発信の場を与えていただきありがとうございます。テレビやラジオでは伝えられない“三宅島の宝”を「みやけエコネット」を通して、発信できるのではと期待しています。すでに、三宅高校で「三宅島自然研究」を選択している生徒らが、「ウチヤマセンニュウ」、「ミヤケコゲラ」等を確認しデジカメに収めました。回復に向かっていく三宅島の自然の姿、また自然がもつ力強さを全国に伝えられるよう、生徒共々楽しみながら頑張っていきたいと思っています。



NTTデータ ~ ITを活用した”しくみ”で、人と社会に豊かと夢を提供したい ~

プロジェクトメンバーの一員として、私たちが提供しているサービスやノウハウが、このたび「みやけエコネット」という新しい”しくみづくり”に貢献でき、喜びを感じています。

この「みやけエコネット」が三宅島の皆様をはじめ、多くの人々、社会にとって、限りない可能性をひろげてくれるものとなるよう、また、“豊か”で“夢”のあるものとなるよう、プロジェクトの皆様と共に考え、価値を創出していきたく思います。是非多くの皆様に賛同、参加していただき、みんなでこのサイトを盛り上げていきましょう。

(*注1) エコツアー

エコツアーとは、自然の営みや人と自然との関わりを楽しむツアーのことで、エコツーリズムとは、その対象となる自然環境や文化の保全に責任を持つ観光のあり方。

(*注2) エリアログ

㈱NTTデータが、同社のブログシステムである Doblog (ドブログ) のシステムを基本として、地図・地域に対応する仕組みとして開発。地図上に該当する情報を自由に書き込み / 検索が可能で、情報のある場所が重要な地域コミュニティの活性化プロジェクトなどに最適です。

(*注3) ネイチャーネットワークプロジェクト <http://www.naturenetwork.net>

カナダ・ハンソン島にてオルカ(シャチ)の生態を観察しているポール・スポング博士が提唱した構想で、大自然をインターネットでリアルタイムに世界中の人々が共有しあうという試みです。2000年夏、ハンソン島でオルカの生態を24時間映像と音声でお届けする「オルカライブ」、2001年からは、絶滅が危惧されるアオウミガメの海中ライブの配信に世界ではじめて成功した「ウミガメライブ」があり、今までに70カ国以上から年間約1000万を越えるページビューがあります。

参考資料 / みやけエコネットプロジェクトの今後の展開

「みやけエコネット」では、エコツーリズムの活性化による三宅島の産業復興、その支援モデルの創出、島の自然美の再発見による島民コミュニティの活性化、環境教育・社会教育、IT教育としての活用等をプロジェクトの目的としています。

2005年（1年目）

- ・サイトオープン
- ・三宅島自然ふれあいセンター「アカコッコ館」再館セレモニー参加
- ・NTT データ「夏休み子どもIT体験」（8月開催）との連動
- ・三宅高校、漁業・ダイビング・農業関係者など各分野の島民・関係者の順次参加によるプロジェクトの広がりによる認知と定着
- ・三宅高校生徒による「みやけエコネット」活動発表

2006年（2年目）

- ・自治体や他教育機関の順次参加。観光情報、教育情報、生活・郷土情報発信
- ・サイト内でのコミュニケーション機能の強化
- ・1年間の自然観察状況をまとめたレポート発行
- ・子ども、中高生対象のイベント開催
- ・プロジェクト賛同者、協力者の拡大、教育関係、学術関係、旅行関係との連携強化

参考資料 / エリアログ

㈱NTTデータが、同社のブログサービスである Doblog を基本に、「みやけエコネット」のために開発した、地図・地域に対応する新しいブログの仕組み。

〔概要〕

- ・ 地図上に該当する情報を自由に書き込み / 検索が可能なブログ
- ・ 従来の書き込みをした日付を基本とする「日記型」のインターフェースのブログに加え、「地図型」の新しいインターフェースを持つブログ

〔特徴 / サービス内容〕

- ・ 個人単位の情報発信ではなく、「情報のある場所」が重要な、多数の人々が参加する地域コミュニティの活性化プロジェクトなどでの活用に最適

〔今後の展開〕

- ・ 個人とコミュニティの関係はもちろん、企業とコミュニティが今後どのような形で連携してゆけばよいのか？という課題に対する知見の収集を行い、今後の活動に活かしていきます。



* ブログとは

社会現象やインターネット上の様々なコンテンツなどに対して、個々人の視点でコメントを書く行為もしくは書かれたページそのものを WEBLOG（通称 BLOG）と呼びます。BLOG はインターネット上での個人の新しい情報発信スタイルであると同時に、読み手からコメントを集めたり、記事に関してお互いにリンクを張り合ったりするなどの新しいコミュニケーションツールとして定着しつつあります。

* Doblog とは？ <http://www.doblog.com/>

NTTデータが提供する Web 上から操作できる日記型情報発信ツール(ブログ)です。この仕組みを ASP 的に個人向けに提供するサービスです。PC での操作に加えて、携帯電話を用いて記事を登録閲覧できます。また GPS 対応携帯電話と連携することで BLOG と地図とを連動させることも可能です。NTTデータでは Doblog を運営しながら個人の情報発信からコミュニティ生成を促す仕組みを検討するとともに、運営を通して蓄積した様々なノウハウをいかし Blog 関連の新しいビジネスを今後も展開してゆきます。